



東大阪市足代新町 14 番 17 号 TEL.06-4308-8833  
 FAX.06-4308-8834 E-mail passo@osaka.email.ne.jp  
 HP http://www.studio-passo.com

スタジオパッソは、一般社団法人パッソが運営する「障害者総合支援法」に基づく就労支援 B 型事業所です。  
 アルコール依存症からの回復を目指します。

## 就労支援に関する勉強をしました！

就労関連のサービスや施設を利用できるように、昨年11月にハローワーク布施、1月に東大阪市障害者就業・生活支援センター(J-WAT)に来て頂きお話を聞きました。

ハローワークのお話では、近年の障害者雇用率を時系列のグラフを用いて説明して頂きました。また、ハローワークに障害者窓口があることも勉強しました。J-WATのお話では、登録の仕方、就業するまでと就業後に受けられるサポートについて説明して頂きました。

私はハローワークでは、一般窓口しか利用したことがなかったので、障害者窓口があるということを知りました。また、私は平野区喜連にある就業・生活支援センターに登録しているので、J-WATのお話を聞いて利用の流れをおさらいすることができました。(田中)



## パッソ冬の催し



冬の催しとして、1月に初詣と、ぜんざい作りをしました。  
 初詣は、1月13日に、布施戎神社に参拝と、締縄を納めにいきました。  
 寒かったですが、皆でしゃべりながら楽しく行ってきました。しかし、十日戎の時期ではなかったので締縄は納められませんでした。

ぜんざいは、1月16日に、材料を買ってきて作りしました。  
 お餅が、柔らかくなりすぎて、ドロドロになってしまいましたが、とても甘くておいしかったです。(玉岡・松尾)



## 作業について



パッソに来て1年が過ぎました。主に缶バッチに安全ピンをつける仕事をしています。最初は数も全然作れなくて、キズをつけたり不良品もたくさん出していました。2ヶ月くらいはミスが続いていましたが、少しずつ慣れてきてミスも減り、今ではほとんどミスなく作業ができています。ここでの作業は安全ピン付けですが、後の行程もありますので、中途半端に仕事をしてはいけなと思っています。僕自身今後仕事をするのがないと思っていました。働ける事は大変素晴らしいと思っので、今パッソで働くことができている、幸せでいっぱいです。今後は今のペースを大切に、休まず通所できるよう頑張っていきたいです。(比田勝)



## パッソから次のステップへ...

昨年の12月でパッソを卒業した東大阪断酒会布施支部の佐藤です。通所中はメンバー、スタッフのみなさんにはお世話になりました(感謝)  
 年明けから現在毎日元気に新しい仕事に行っています、仕事の内容は機械を使いながらいろんな釜物制作をしています。過去を振り返っても機械相手に1日中作業するという事はなかった自分なので少しばかりの不安もありましたが、去年の2月からパッソで通所する中で決められた時間、ルールをまもり又仲間と一緒に作業するというのを覚えたのが非常に役立っていると思います。  
 これからも今の気持ちを忘れず頑張っていきたいです！

P.S.今現在は弁当親父は中断してますが、桜の咲く頃には復活したいです(笑) (佐藤)



編集後記：通信3号完成しました。今回から現メンバーだけでなく、卒業したメンバーの力も借りて通信を作成しています。次回もお楽しみに！(竹中)

